

## 令和3年度10月（第7回）雲仙市教育委員会定例会会議録

期 日 令和3年10月28日（木）午後2時00分から午後3時21分  
場 所 雲仙市小浜町南本町公民館 会議室  
出 席 者 ・下田和章教育長 ・前田眞一教育長職務代理者 ・森下祐樹委員  
・仁禮智加子委員 ・駒田義弘委員  
・事務局 { 富永教育次長、小松参事監兼総務課長、草野学校教育課長  
堀田生涯学習課長、加藤スポーツ振興課長  
総務課 森田参事補（書記）

欠 席 者 なし

### 会議日程

#### 第1 前回会議録の件

#### 第2 報告事項

- (1) 教育長の報告
- (2) 各課の事業等の取り組み状況及び計画
- (3) 各課からの報告

#### 第3 付議事項

- 議案第13号 雲仙市公民館等図書室管理運営規則の一部を改正する規則について  
議案第14号 雲仙市立小・中学校適正規模・適正配置検討委員会設置要綱の一部を改正する要綱について

#### 第4 その他

次回雲仙市教育委員会定例会の招集日程について

教育長が令和3年度10月（第7回）雲仙市教育委員会定例会の開会を宣言する。

#### 日程第1 前回会議録承認の件

「前回会議録承認の件」を議題とし、令和3年度第6回定例会会議録署名委員に前田委員及び駒田委員を指名する。

事務局

- ・会議録を読み上げ提案する。

教育長

- ・意見、質問が無いことから、第6回会議録の承認を宣言する。

#### 日程第2 報告事項

##### (1) 教育長報告

- ・教育長が月例報告について資料により説明・報告を行う。

教育長

- ・特に意見、質問がないことを確認する。

##### (2) 各課の事業等の取組状況及び計画

事務局

- ・資料により各課別に説明する。

委員

- ・就学時健康診断の健診内容は。

事務局

- ・法に定められているものもあって、新入学児は入学半年前に健診を受けることになっている。内容としては、視力、聴力、医師による内科診断、歯科校医による歯の検査、そして校長の面談を行う。校長の面談の中では、特別に支援の必要な特性を持った子どもについて確認を行っている。

また、愛野町のみとなるが眼科医による目の検診を行っている。これは、愛野小に従来から眼科の校医がいらっしゃるので継続している。

委員

- ・第2回愛野図書館まつりが11月に開催されるが、これまで国見町の雲仙市図書館の図書館まつりを冬に実施していて、そこに雲仙市図書ボランティアグループ協議会の8つのグループが参加して、1グループ10分程度の出し物をされていた。

ところが、国見のほうの子どもたちはいいけれども南串とか小浜の子どもたちは距離があって、なかなか参加しにくい、残念だという声もあっていました。そこで、愛野図書館が

新たにオープンしたので、国見の図書館まつりを春に持って行って、秋に愛野図書室まつりが出来ないのかと思って、図書ボランティアグループの参加をお願いした。しかし、春に国見でやって、秋に愛野でやるというのは非常に負担ではないのかなということで、8つのグループに4つずつ出演することを働きかけた。

これが市民の一つの喜びにつながっていけばと期待しているが、今回初年度ということで、その成果と課題を十分、グループ協議会の中で協議をされて、もっと喜んでもらえる方法を検討して取り組んでいかれることを願い、そして期待をしていることをグループ協議会の方に伝えて欲しい。

#### 事務局

- ・ボランティア協議会は、「回転木馬」という名称で千々石が2団体、全部で8団体ある。春には、4団体以上参加されていた。このあと開催される愛野では、半分ずつという話だったが、たぶん来られる団体は出ていただけだと聞いている。初めて愛野で開催するので、市民のみなさんがどういう反応されるか、そしてボランティアがどう感じられるか見守っていききたい。

#### 教育長

- ・生涯学習課とスポーツ振興課が進めている施設の予約システムを使うと、今まで施設の予約のために直接出向いて用紙に記入していたものを、ネットを使ってできると聞いているが、その進捗について説明して欲しい。

#### 事務局

- ・今年度予算に計上し進めていたが、予約システム用のパソコンがコロナのワクチン接種の電話対応用に使われていたため、やっと9月になって各駐在に設置された。来年の1月20日からの運用に向けて準備している。  
システムで出来る内容は、施設の予約だけで支払いはこれまで通りとなる。団体の事前登録が必要で、登録しないとシステムで予約することは出来ない。施設を利用する団体には事前登録をお願いしようと思う。

#### 教育長

- ・インターネットで予約はできるが、使用料の支払いについては、やっぱり足を運んでいただく必要があるのか。また、ネットで予約可能となると、これまで例えば利用に際して「この人数で大丈夫ですか」といったコロナ感染予防に関する注意の呼びかけはどうするのか。

#### 事務局

- ・予約と使用料の支払いの2段階の手続きとなる。また、感染予防などの呼びかけは、予約される際の注意書きに記載するよう考えたい。

#### 教育長

- ・予約システムは、時間だけを入力するのか。例えば人数とかも入力するのか。

#### 事務局

- ・予約の際に人数の入力もお願いする。また、団体の事前登録で、その団体の名称と代表者、連絡先、人数を記入してもらっているのでは、おおよその人数は判ると思う。

#### 委員

- ・就学時健診での校長面談には、専門の方の同席は必要ないのか。

#### 事務局

- ・就学時健康診断は、入学の半年前に学齢簿ができた時点からスタートするが、もともと障害が重度の子どもたちを見つけて特別支援学校などに措置をするという目的もあって、特別支援学級に措置をするかどうかについても、そこで見極めを行っていた。  
しかし、半年前に気づいてから保護者と協議をして、特別支援学級でスタートする同意を得るとするのは非常に難しいので、早期からの特別支援体制ということで、3歳児健診とかあるいは保育園を回って、小さいうちからその情報を早く把握して早い段階から学校につないでいくというようなところを今、進めてきている。  
また、就学時健診も以前は校長のみだったが、低学年の担当の先生とか養護教諭とかも参加させて入学前に子どもたちの状況を見てもらうことで、早め早めに把握をして相談に繋げて行こうという努力をしている。

#### 委員

- ・リフレッシュセンターおばまについて、前回の会議で説明があったが、望洋荘の指定管理者が辞退したという話を最近聞いた。温泉が使えない状況はどうなるのか

#### 事務局

- ・望洋荘は現在休館したままとなっている。前回のこの会議で、源泉の状況について温泉熱を使ってプールの水を温めることや採暖槽、ジャグジーの利用に支障があることを説明していたが、現在もその状況は継続している。  
今後の予定として、まず源泉のパイプをタンクに繋いで、プールの水を温めるために使う温泉水と採暖槽とジャグジーに入れる温泉水をなるべく早く使えるようにしたいと考えている。また、温泉水が肌に触れるので、並行して温泉水の水質の検査も行いたい。

#### 教育長

- ・全てが完了する見込みはいつか。

#### 事務局

- ・温泉の成分検査がいつになるかまだわからない。また配管についてもなるべく早く、進めたい。

#### 教育長

- ・プールの営業に支障はないのか。

事務局

- ・採暖槽とジャグジーが利用できない状況で、利用者にご迷惑をかけているが、営業は継続している。

### (3) 各課からの報告

- ・事務局から、雲仙市研究指定校の研究発表等について報告した後、教育長より令和4年度長崎県市町村教育委員会連合会研修会及び全国市町村教育委員会研究協議会（西日本ブロック）の開催及び発表担当市について説明。

教育長

- ・特に意見、質問が無いことを確認する。

### 日程第3 付議事項

- 1、議案第13号 雲仙市公民館等図書室管理運営規則の一部を改正する規則について

事務局

- ・資料により説明

教育長

- ・特に意見、質問が無いことから承認を宣言する。

- 2、議案第14号 雲仙市立小・中学校適正規模・適正配置検討委員会設置要綱の一部を改正する要綱について

事務局

- ・資料により説明

教育長

- ・内部の検討委員会の構成を変更する改正だが、現在、学校の小規模校化が非常に進んでいて、日常の教育活動に大きな影響を与えている。今まで私たちの目も小学校に向きがちであったが、教育活動を考えると中学校でも学級数が少なくなって教科担当の教員が配置出来ないという大きな問題がある。部活動も単独では活動出来ないという課題もある。小学校だけでなく中学校についても合わせて、まずは内部の検討委員会の中で考えていく必要があると思っている。

委員

- ・雲仙市に限った問題ではなく、どこも大なり小なり似たようなことを抱えている状況に

あると思う。最近、私も中学校がこれで良いのかと思う事が度々ある。部活のことに關してもそうだし、各町に1校というのも限界が見えてきてるんじゃないのかと感じている。予算との関係という大きな問題があるが、改善する時期だと思う。

#### 委員

- ・南串中学校は、来年度全校生徒が40人台になるようだ。保護者の話を聞いても、部活の選択肢がほとんどなくなってきて、もう部活動をしない生徒もいる。選択肢を増やす意味でも、中学校の統合も仕方ないことなのかと思うが、ネックになるのは当然、通学のことだ。南島原の人に聞いたら、向こうも中学校の部活動を運営していくのがかなり厳しくなっていると言われていたが、南島原市では小学校の統合に早く取り組んで、スクールバスも出している。子どもたちが増えるということはないと思うので、早め早めに手を打つ必要があると思う。

#### 委員

- ・今のような話は、現職の時からずっと感じていた。校長の時代、今の時期に配当の人数を申請していたが、どの教科をはずすのかということが一番の悩みの種だった。中学校でも学級数が少なくなっていき、教科担当の教員が配置出来ないという問題がどんどんひどくなって来ているので、早急に考えて行かなければいけないと思う。考え方としては、例えば、ある中学校をどうしようとかじゃなくて、もう雲仙市内全体の中学校をどうしようかという考えで進めて欲しいと思う。バスとか何とかいろいろな問題があると思うが、本当にそんなことをいうところまで考えていったほうがいいと思う。

#### 委員

- ・私の子どもたちも小学校で複式学級を経験した。先生達はメリットしか言わないが、親としては授業参観でも、例えば複式の得意な先生、慣れている先生の授業は、本当にいいが全ての先生がそうじゃないので、大丈夫かなと不安に思ったところもあった。小さい学校で頑張っていこうとするのもいいが、数年後の人口の減り方、子どもたちの数の減り方を見ると、学校単体でどうするかという考えじゃなくてもやっぱ大きなところでちょっと考えてみるのもいいかなと、そういう時期に来てるのかもしれないと思った。

#### 教育長

- ・学校の統廃合というのは非常にパワーを使う大きな仕事だと思う。ただ、これから15年とか20年先を見たときに、これを今から進めて行かないと、その時になっても追いつかない。小中学校の統廃合に併せて、今ある体育館や公民館とかいろいろな教育施設をどうやってコンパクトに集約化していくかというのも一つの課題になっているので、そこにも取り組んで行きたい。

教育長

- ・他に意見、質問が無いことから承認を宣言する。

#### 日程第4 その他

- 1、次回、雲仙市教育委員会定例会の招集日程について、令和3年11月22日（月）午後1時30分から雲仙市千々石庁舎3階多目的室で開催することを確認する。
- 2、会議終了後に視察する建設中の新小浜体育館の概要について説明を行う。

教育長

- ・ほかに意見、質問、報告等がないことを確認し、令和3年度10月（第7回）雲仙市教育委員会定例会の閉会を宣言する。